



2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
 コード番号 6678 URL <http://www.TechnoMedica.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 津川 和人

TEL 045-948-1961

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	9,040	7.9	1,607	27.8	1,629	28.4	1,153	15.3
2020年3月期	9,810	5.1	1,257	17.1	1,269	17.3	1,000	8.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	135.78		7.9	9.6	17.8
2020年3月期	117.84		7.2	7.8	12.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	17,554	14,960	85.2	1,755.98
2020年3月期	16,569	14,149	85.4	1,668.69

(参考) 自己資本 2021年3月期 14,960百万円 2020年3月期 14,149百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	825	153	415	7,570
2020年3月期	1,269	553	602	7,313

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		49.00	49.00	415	41.6	3.0
2021年3月期		0.00		51.00	51.00	434	37.6	3.0
2022年3月期(予想)		0.00		51.00			43.3	

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	2.7	400	1.2	400	3.0	300	6.5	35.32
通期	9,500	5.1	1,300	19.1	1,300	20.2	1,000	13.3	117.74

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	8,760,000 株	2020年3月期	8,760,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	240,451 株	2020年3月期	280,701 株
期中平均株式数	2021年3月期	8,493,580 株	2020年3月期	8,490,204 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明会内容について)

当社は、2021年5月24日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかにTDnetで開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響による社会経済活動の停滞により、個人消費や企業業績が低迷を続ける厳しい状態で推移し、限定的な景況改善の動きも見られたものの、感染の再拡大に伴い緊急事態宣言が発出されるなど、景気の先行きは依然として予断を許さない状況が続きました。

医療機器業界においては、新型コロナの感染拡大に伴う入院・外来患者数や検査数の減少など、一般診療体制の縮小を余儀なくされる困難な状況の中で、医療提供のあり方が改めて問い直されております。

このような経営環境の中で当社は、医療施設の検査部門をサポートする採血管準備装置および関連システム、検体検査装置導入の提案を続けるとともに、検査部門で使用される消耗品の安定供給の維持に努めてまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は9,040,115千円(前期比7.9%減少)となりました。検体検査装置の売上が前事業年度を上回った一方、主力の採血管準備装置および関連システムに関して、国内市場における更新需要が谷間を迎えている影響が大きく、売上高は前事業年度の実績を下回りました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前期比2.3ポイント増加し11.0%となりました。

利益面に関しては、売上高の減少に伴い売上総利益が4,454,440千円(前期比1.0%減少)となったものの、新型コロナ禍において諸経費の削減努力があったことにより、販売費及び一般管理費が2,846,648千円(前期比12.2%減少)となりました。その結果、営業利益は1,607,791千円(前期比27.8%増加)、経常利益は1,629,989千円(前期比28.4%増加)、当期純利益は1,153,260千円(前期比15.3%増加)となりました。

品目別の実績は、次のとおりであります。

		前事業年度 累計期間	当事業年度 累計期間	前期比
		(百万円)	(百万円)	(%)
国内	採血管準備装置・システム	3,822	3,005	△21.4
	検体検査装置	462	491	6.2
	消耗品等	4,673	4,547	△2.7
海外	採血管準備装置・システム	411	298	△27.5
	検体検査装置	107	248	130.7
	消耗品等	332	449	35.1
合	計	9,810	9,040	△7.9

<採血管準備装置・システム>

当事業年度における採血管準備装置・システムの売上高は3,303,434千円(前期比22.0%減少)となりました。

国内市場の売上高は、昨年度までに大型の更新案件が一巡し、更新需要の谷間を迎えたことから3,005,125千円(前期比21.4%減少)となり、海外市場においては、新型コロナの影響による予算執行の遅延などにより販売延期を余儀なくされる案件も多く、売上高は298,309千円(前期比27.5%減少)となりました。

<検体検査装置>

当事業年度における検体検査装置の売上高は740,217千円(前期比29.7%増加)となりました。

国内市場においては、主に更新案件への対応により前年度から微増となる491,491千円(前期比6.2%増加)、海外市場では、血液ガス分析装置の販路拡大や、新型コロナの影響により緊急検査用途の血液ガス分析装置の需要が高まったこと等により248,726千円(前期比130.7%増加)となりました。

<消耗品等>

当事業年度における消耗品等の売上高は4,996,462千円(前期比0.2%減少)となりました。

国内市場における売上高は、新型コロナの影響により外来患者が減少し、病院内での日常的な検査に用いる当社製品の使用頻度の減少が懸念されましたが、前年度を若干下回る4,547,100千円(前期比2.7%減少)となりました。一方、海外市場では、血液ガス分析装置の売上増加に伴い消耗品の売上も増加したこと等により、449,362千円(前期比35.1%増加)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産の残高は17,554,441千円となり、前事業年度末比984,518千円増加しました。これは主に、商品及び製品が439,275千円増加、現金及び預金が376,555千円増加、売掛金が288,600千円増加した一方、仕掛品が146,970千円減少したことによるものであります。

当事業年度末の負債の残高は2,594,290千円となり、前事業年度末比173,661千円増加しました。これは主に、未払法人税等が260,017千円増加、買掛金が53,283千円増加した一方、未払金が172,990千円減少したことによるものであります。

当事業年度末の純資産の残高は14,960,151千円となり、前事業年度末比810,857千円増加しました。これは、利益剰余金が723,507千円増加したことと、自己株式の処分87,563千円があったこと等によるものであります。なお、自己資本比率は85.2%となり、前事業年度末比0.2ポイント減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は7,570,028千円となり、前事業年度末比256,397千円増加しました。なお、当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、営業活動により得られた資金は825,412千円（前期比443,869千円減少）となりました。これは主に、税引前当期純利益が1,649,314千円であった一方、たな卸資産の増加額が286,636千円、売上債権の増加額が283,419千円、法人税等の支払額が260,765千円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、投資活動により支出した資金は153,677千円（前期比399,468千円減少）となりました。これは主に、定期預金の預入れによる支出120,158千円、有形固定資産の取得による支出29,933千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、財務活動により支出した資金は415,337千円（前期比187,579千円減少）となりました。これは、配当金の支払額415,337千円があったことによるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（%）	85.06	85.39	85.22
時価ベースの自己資本比率（%）	114.03	111.18	82.54
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	9,909.75	—	—

(注) 1. 各指標の算式は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

新型コロナの影響は当面続くものと想定され、世界規模における経済活動の停滞が見込まれる中、医療機関においても外来患者数や検査数の減少など、経営上の悪影響が継続する可能性があります。当社は医療機関の検査部門に必要不可欠な製品群を取り扱っているものの、病院等の経営状況次第では設備投資に対する消極化なども想定される中で、医療現場に向けて更なる価値を提供することが求められております。

これらの見通しを踏まえ、翌事業年度(2022年3月期)の業績につきましては、売上高9,500百万円、営業利益1,300百万円、経常利益1,300百万円、当期純利益1,000百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較、企業間比較の可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,762,065	10,138,620
受取手形	50,261	87,125
電子記録債権	468,304	426,259
売掛金	2,803,941	3,092,542
商品及び製品	990,982	1,430,258
仕掛品	245,606	98,635
原材料及び貯蔵品	122,803	117,134
前払費用	39,714	44,791
その他	30,754	35,197
貸倒引当金	△2,241	-
流動資産合計	14,512,192	15,470,566
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,174,673	1,184,296
減価償却累計額	△597,589	△636,104
建物（純額）	577,083	548,191
構築物	2,577	2,577
減価償却累計額	△2,334	△2,361
構築物（純額）	243	215
機械及び装置	350,019	350,019
減価償却累計額	△159,925	△202,669
機械及び装置（純額）	190,093	147,349
工具、器具及び備品	211,447	272,020
減価償却累計額	△160,748	△190,651
工具、器具及び備品（純額）	50,698	81,369
土地	787,326	787,326
有形固定資産合計	1,605,445	1,564,453
無形固定資産		
電話加入権	1,177	1,177
特許権	1,562	1,331
ソフトウェア	26,315	21,346
無形固定資産合計	29,056	23,854
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
長期前払費用	23,769	74,449
繰延税金資産	304,657	324,827
その他	87,291	88,780
投資その他の資産合計	423,228	495,567
固定資産合計	2,057,730	2,083,875
資産合計	16,569,923	17,554,441

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,081,542	1,134,825
未払金	349,253	176,262
未払費用	76,209	79,437
未払法人税等	130,974	390,992
未払消費税等	93,786	69,219
前受金	162,504	215,189
預り金	11,752	10,267
賞与引当金	157,369	154,353
役員賞与引当金	14,625	18,000
前受収益	147,789	134,346
その他	1,252	1,400
流動負債合計	2,227,060	2,384,293
固定負債		
退職給付引当金	156,999	174,293
製品保証引当金	969	104
その他	35,598	35,598
固定負債合計	193,568	209,996
負債合計	2,420,629	2,594,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金		
資本準備金	967,926	967,926
その他資本剰余金	214	-
資本剰余金合計	968,140	967,926
利益剰余金		
利益準備金	18,483	18,483
その他利益剰余金		
別途積立金	8,800,000	8,800,000
繰越利益剰余金	3,874,152	4,597,660
利益剰余金合計	12,692,636	13,416,144
自己株式	△581,282	△493,719
株主資本合計	14,149,293	14,960,151
純資産合計	14,149,293	14,960,151
負債純資産合計	16,569,923	17,554,441

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当事業年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
売上高	9,810,534	9,040,115
売上原価		
製品期首たな卸高	1,328,094	990,982
当期製品製造原価	4,974,937	5,024,951
合計	6,303,032	6,015,933
製品期末たな卸高	990,982	1,430,258
製品売上原価	5,312,050	4,585,675
売上総利益	4,498,483	4,454,440
販売費及び一般管理費	3,240,729	2,846,648
営業利益	1,257,753	1,607,791
営業外収益		
受取利息	329	283
受取配当金	1,645	1,636
受取賃貸料	5,999	6,479
受取補償金	-	1,640
為替差益	-	4,831
その他	5,905	7,539
営業外収益合計	13,878	22,409
営業外費用		
為替差損	642	-
その他	1,242	211
営業外費用合計	1,885	211
経常利益	1,269,747	1,629,989
特別利益		
受取損害賠償金	80,000	-
受取補償金	-	19,325
特別利益合計	80,000	19,325
特別損失		
固定資産除却損	183	0
訴訟関連費用	10,553	-
特別損失合計	10,736	0
税引前当期純利益	1,339,010	1,649,314
法人税、住民税及び事業税	326,652	516,224
法人税等調整額	11,905	△20,170
法人税等合計	338,558	496,054
当期純利益	1,000,452	1,153,260

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	4,729,305	93.3	4,532,152	92.9
II 労務費		246,552	4.9	244,001	5.0
III 経費		90,773	1.8	101,826	2.1
当期総製造費用		5,066,631	100.0	4,877,980	100.0
期首仕掛品たな卸高		153,913		245,606	
合計		5,220,544		5,123,587	
期末仕掛品たな卸高		245,606		98,635	
当期製品製造原価		4,974,937		5,024,951	

(注) 原価計算の方法は、ロット別個別原価計算であります。

※主な内訳は以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
減価償却費 (千円)	39,918	66,174

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,069,800	967,926	—	967,926	18,483	8,300,000	3,776,579
当期変動額							
剰余金の配当							△402,880
当期純利益							1,000,452
別途積立金の積立						500,000	△500,000
自己株式の取得							
自己株式の処分			214	214			
当期変動額合計	—	—	214	214	—	500,000	97,572
当期末残高	1,069,800	967,926	214	968,140	18,483	8,800,000	3,874,152

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
当期首残高	12,095,063	△390,949	13,741,840	13,741,840
当期変動額				
剰余金の配当	△402,880		△402,880	△402,880
当期純利益	1,000,452		1,000,452	1,000,452
別途積立金の積立	—		—	—
自己株式の取得		△200,013	△200,013	△200,013
自己株式の処分		9,681	9,895	9,895
当期変動額合計	597,572	△190,332	407,453	407,453
当期末残高	12,692,636	△581,282	14,149,293	14,149,293

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,069,800	967,926	214	968,140	18,483	8,800,000	3,874,152
当期変動額							
剰余金の配当							△415,485
当期純利益							1,153,260
自己株式の処分			△1,304	△1,304			△13,175
自己株式処分差損の振替			1,090	1,090			△1,090
当期変動額合計	-	-	△214	△214	-	-	723,507
当期末残高	1,069,800	967,926	-	967,926	18,483	8,800,000	4,597,660

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
当期首残高	12,692,636	△581,282	14,149,293	14,149,293
当期変動額				
剰余金の配当	△415,485		△415,485	△415,485
当期純利益	1,153,260		1,153,260	1,153,260
自己株式の処分	△13,175	87,563	73,082	73,082
自己株式処分差損の振替	△1,090			-
当期変動額合計	723,507	87,563	810,857	810,857
当期末残高	13,416,144	△493,719	14,960,151	14,960,151

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当事業年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,339,010	1,649,314
減価償却費	94,017	120,814
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△122,423	-
退職給付引当金の増減額（△は減少）	22,834	17,293
賞与引当金の増減額（△は減少）	27,036	△3,016
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,675	3,375
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△2,207	△865
受取利息及び受取配当金	△1,974	△1,919
貸倒引当金の増減額（△は減少）	-	△2,241
有形固定資産除却損	183	0
売上債権の増減額（△は増加）	△102,612	△283,419
たな卸資産の増減額（△は増加）	236,451	△286,636
仕入債務の増減額（△は減少）	△30,271	53,283
その他の資産の増減額（△は増加）	21,581	11,005
その他の負債の増減額（△は減少）	286,721	△192,729
小計	1,754,672	1,084,257
利息及び配当金の受取額	1,974	1,919
法人税等の支払額	△487,365	△260,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,269,281	825,412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△130,196	△120,158
差入保証金の差入による支出	△6,361	△5,682
差入保証金の回収による収入	8,894	6,071
有形固定資産の取得による支出	△423,114	△29,933
無形固定資産の取得による支出	△2,367	△3,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△553,145	△153,677
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△200,013	-
配当金の支払額	△402,903	△415,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602,917	△415,337
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	113,218	256,397
現金及び現金同等物の期首残高	7,200,412	7,313,630
現金及び現金同等物の期末残高	7,313,630	7,570,028

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社は、医療機器およびこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであります。

当事業年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社は、医療機器およびこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであります。

【関連情報】

前事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントのため、セグメント情報に代えて、製品群別の販売実績を記載しております。
(単位：千円)

	採血管準備装置 ・システム	検体検査装置	消耗品等	合計
外部顧客への売上高	4,233,448	570,813	5,006,272	9,810,534

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	中南米	アジア	海外その他	合計
8,958,751	121,055	75,879	646,402	8,445	9,810,534

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の額が貸借対照表の有形固定資産の90%超であるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をおこなっておりません。

当事業年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントのため、セグメント情報に代えて、製品群別の販売実績を記載しております。
(単位：千円)

	採血管準備装置 ・システム	検体検査装置	消耗品等	合計
外部顧客への売上高	3,303,434	740,217	4,996,462	9,040,115

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	中南米	アジア	海外その他	合計
8,043,716	105,246	96,078	765,325	29,748	9,040,115

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の額が貸借対照表の有形固定資産の90%超であるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をおこなっておりません。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,668.69円	1,755.98円
1株当たり当期純利益金額	117.84円	135.78円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益（千円）	1,000,452	1,153,260
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	1,000,452	1,153,260
期中平均株式数（株）	8,490,204	8,493,580

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

販売実績単一セグメント内の品目別販売実績

単一セグメント内品目別	当事業年度(第34期) (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前期比 (%)
採血管準備装置・システム（千円）	3,303,434	78.0
検体検査装置（千円）	740,217	129.7
消耗品等（千円）	4,996,462	99.8
合計（千円）	9,040,115	92.1

(注) 1. 輸出高の総額及び総販売実績に対する輸出高の割合は、次のとおりであります。

輸出先	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額（千円）	割合（%）	金額（千円）	割合（%）
ヨーロッパ	121,055	14.2	105,246	10.6
中南米	75,879	8.9	96,078	9.6
アジア	646,402	75.9	765,325	76.8
その他	8,445	1.0	29,748	3.0
合計	851,783 (8.7%)	100.0	996,398 (11.0%)	100.0

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。